

整形外科 研究業績 (2022年)

学会発表

- 1 ①藤原勇輝
- ②仰臥位 THA と側臥位 THA における AR hip navigation system を用いた cup 設置角度の比較検討
- ③口演
- ④第49回日本股関節学会
- ⑤山形
- ⑥2023/10/28-29
- ⑦THA における cup 設置角度は長期成績に重要であり近年簡易 Navigation system がある。術中仰臥位、側臥位で行った THA のカップ設置精度検証を行い両群とも有意差なく良好な結果であった。